

令和6年度 木彫コース 年間カリキュラム

◎ガイダンス◎

令和6年4月13日 12時30分～ ※ガイダンス当日に急遽欠席となった場合は、後日、市民活動推進課へご連絡ください。

◎授業時間◎（原則）

13時00分～16時00分

◎イベント◎

作品展：令和7年3月10日～3月12日 ※作品展・修了式の日程は変更になる可能性があります。

修了式：令和7年3月12日 詳細は講師を通じて改めてご連絡いたします。

No.	日付	曜日	授業時間	内容
1	4/13	土	13時00分～16時00分 ※ガイダンスは12時30分開始	◎線彫りから浮き彫り。印刀・平刀など彫刻刀の持ち方、削り方。刃物の知識。小道具、彫刻ノミの構造と用途。基本的なことから始める。
2	4/21	日	13時00分～16時00分	◎幾何学紋様を彫る。（網代、地紋彫り）①刃物（ノミ）の研ぎ方 図案の読み方、どこを彫り、どこを残すか。平面における高低の彫り分け。
3	5/11	土	13時00分～16時00分	◎刃物、彫刻刀の持ち方、使い方。作品の仕上げに使う竹べらを作る。
4	5/19	日	13時00分～16時00分	◎日用雑器としての、木の葉皿を彫る。 電動糸鋸機のセットの仕方・機能などに習熟する。
5	6/8	土	13時00分～16時00分	◎水性ステインで塗装し、竹へらで仕上げる。 葉裏と葉表、葉脈の違い、かたちを彫り分ける。
6	6/16	日	13時00分～16時00分	◎彫刻刀の研ぎ方を学ぶ。砥石の種類（荒砥、中砥、仕上げ砥）。刃物の手入れ。切れ味が悪いと、できた作品が見苦しくまたけがの原因にもなる。
7	7/13	土	13時00分～16時00分	◎表札・表示板などをデザインし、切り抜き文字、紋様をほどこし、かたちづける。 電動糸鋸機を使う作業が中心となるが、注意深く。
8	7/21	日	13時00分～16時00分	◎彩色はアクリル絵の具。ジェツソで下塗り。
9	9/14	土	13時00分～16時00分	◎浮き彫り（レリーフ）を学ぶ。彫りの深さで遠近感を出す技法。
10	9/15	日	13時00分～16時00分	◎手順に従って彫り進める。
11	10/12	土	13時00分～16時00分	◎水性ステインで塗装し、竹へらで仕上げる。
12	10/20	日	13時00分～16時00分	◎透かし彫りの技法を学ぶ。
13	11/9	土	13時00分～16時00分	◎既成の図案（唐草模様）を利用する。立体物の彫刻を想像して作業する。
14	11/17	日	13時00分～16時00分	◎水性ステインで塗装し、竹へらで仕上げる。
15	12/14	土	13時00分～16時00分	◎立体像の雛人形（一対）を作る。南雲作。伊予一刀彫「春日雛」を参考にして、 立体像の雛人形を作る。
16	12/15	日	13時00分～16時00分	◎電動糸鋸機を駆使用する。
17	1/11	土	13時00分～16時00分	◎ジェツソで下塗り。アクリル絵の具で彩色。
18	1/19	日	13時00分～16時00分	◎お雛様の飾り台を作る。（幅100×長さ200×厚さ23ミリ位） トリマーを使ってふちの面取りをする。
19	2/8	土	13時00分～16時00分	◎余り材を利用して、自由に立体作品の制作に挑戦する。
20	2/16	日	13時00分～16時00分	◎総仕上げ。作品展の準備。 これまでに作った作品を点検して、修正、補完し完成作品にする。

①講座は、次のような場合は延期となります。代替日は別途調整します。

- ・台風や雪などによる交通機関不通の場合。
- ・講師が病気その他の事情により出勤できない場合。

②実技を主とした講習です。事前準備のために自宅作業（デザイン製作等）が必要となる場合があります。